

多摩・島しょ
地域のイベント

呼んでますヨ。

大特集 Part8 (3月~4月)

サクラが、チューリップが。



36万球のチューリップが咲き競う(「チューリップまつり」)



「チューリップまつり」に備えての球根の植付け作業

開催日	イベント名	会 場	内 容	問合せ先
2月24日(金) ~3月26日(日)	椿まつり夜まつり	元町港船客待合所	・会場内で特産品販売 ・飲み物販売 ・伝統芸能と現代音楽のコラボレーション	大島観光協会 04992-2-2177
4日(土) ~5日(日)	都知事杯争奪 囲碁大会	大島町 開発総合センター	地元囲碁愛好会と島外の参加者との交流親 善大会	大島観光協会 04992-2-2177
4日(土) ~5日(日)	国分寺駅前青空市	国分寺駅北口駅前	・市内商店による物品販売 ・国分寺産新鮮野菜の販売(5日午後のみ)	国分寺市商工会青年部 042-323-1011
3月 17日(金) ~4月23日(日)	はむら 花と水のまつり	□さくらまつり (3月17日~4月12日) ・羽村堰周辺 □チューリップまつり (4月8日~23日) ・根堀前水田	前期を「さくらまつり」、後期を「チュー リップまつり」として開催。豊かな自然が 残る羽村堰周辺にソメイヨシノが咲き乱れ る。また、根堀前水田では約36万球のチ ューリップが満喫できる。	羽村市観光協会(羽村市商工会内) 042-555-6211
21日 (春分の日)	ミス大島・ミス椿の 女王撮影会	波浮港 大島公園	地元ミス大島をはじめ、ミスあんこや椿の 女王をモデルに大撮影会を開催。	大島観光協会 04992-2-2177
25日(土)	ウルトラランニング 大会	島内	標高差500mの大島一周100kmを走ります (42・195kmもあります)	大島観光協会 04992-2-2177
4月 1日(土) ~2日(日)	第4回スプリング フェスタひの	日野中央公園	桜の開花の中で行う市民参加イベント (舞踏、歌、音楽演奏)	スプリングフェスタ ひの実行委員会 042-585-4740
8日(土)	花まつり	小平市たけのこ公園	・遊歩道沿いの桜を愛でる会 ・模擬店	グリーンロード推進協議会 042-346-9581
8日(土)	第16回日の出町 桜まつり	日の出町民グランド	・流し踊り ・模擬店出店 ・ステージショーほか。	日の出町観光協会(日の出町役場内) 042-597-0511
9日(日)	第28回さくらまつり ~六道山の集い~	六道山公園	・野立て ・ハイキングラリー ・甘酒サービス ・舞踏など。	瑞穂町観光協会 042-557-3389

※ ご案内 ※

【新連携セミナー】①日時 3月7日(火)
午後7時~9時②場所 国分寺市庁舎
鳥(JR国分寺駅ビル8階)③内容 新連
携事業概要の説明・手続き案内、「新連携」
認定企業(コア企業)の体験談④受講料 無
料⑤問合せ・申し込み先 東京都商工会
連合会・植竹(TEL 042-525-2569
51、FAX 042-525-0899)

全国商工会経営者休業補償制度

- 業務中／業務外を問わず、病気・ケガによる休業を補償いたします。
- 保険料は一般加入より最大約44%割安です。
- 最長1年間のロング補償です。
- ご加入者全員に健康・介護相談サービスを無料でご提供いたします。
- 自宅療養も補償いたします。

お問合せは、
お近くの商工会
または東京海上日動火災保険
損害保険ジャパン
あいおい損害保険

東京都商工会報

題字は、山下光一前名誉会長

2006年
3月号
Vol.
268

発行所：東京都商工会連合会

〒190-0012 東京都立川市曙町3-7-10 多摩中小企業振興センター内 発行人：桂 教夫
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 <http://www.shokokai-tokyo.or.jp/> 印刷所：(株)アトミ



ないよう

- ◆ 創業や経営革新の支援を強力に展開
- ◆ 賀詞交歓会
- ◆ 日野市商工会が設立45周年記念事業
- ◆ 会員48店が宅配サービス
東久留米市商工会
- ◆ 三鷹商工会のDVDに手ごたえ
- ◆ 第24回北方領土の返還を求める都民大会
- ◆ 新「会社法」と中小企業
- ◆ 多摩・島しょ地域のイベント

■ 起業家交流会・三鷹 ■

「元気が出ましたか?」、「人脈はできましたか?」。参加者はコーディネーターの金順玉先生の問い掛けに手を上げて応えていました。

当連合会は2月4日、三鷹市内の三鷹産業プラザで起業に弾みをつけてもらおうと「起業家交流会」を開きました。パネルディスカッション、講演会、交流会という内容で、参加者は互いに名刺を交換したり、事業のタネを紹介したりしていました。

創業や経営革新の支援を強力に展開

「創業塾」、「第二創業セミナー」などを次々と開催

創業の夢、新分野進出実現へ シニアアドバイザーセンターも開設



講義に熱心に耳を傾ける(東京商人塾)

目指す人や、経営革新や業種転換を対象に連続して六つのセミナーを実施しました。創業・新規開業では「創業塾」を三つ開きました。この創業塾については女性だけに対象を絞った

当連合会は昨年の九月中旬から今年の二月末までに創業・新規開業を目指す人や、経営革新や業種転換を

当連合会は創業や経営革新の支援を強力に展開しています。具体的には九月後半から創業支援セミナー、第二創業セミナーなどを次々と開催しました。内容も初歩的なものからビジネスプランに基づいて実際に金融機関融資担当職員と資金調達交渉を行うものまでと多彩です。一方、小平商工会、調布市商工会でも「創業塾」を初めて開催、創業や経営革新の支援に力を入れました。また、当連合会は1月17日、「創業の夢を実現させたい」、「新分野に進出したい」という望みを叶えるよう支援する国のシニアアドバイザーセンターも開設しました。

「女性起業家コース」、男性も女性も受講できるようにした「基本知識と実務マスターコース」というように二つに分けて行い、女性起業家コースは十月に、基本知識と実務マスターコースは昨年九月末から十二月初めまでに二回実施しました。

また、創業・新規開業では実践的カリキュラムを組んだ「東京商人塾」、実際に金融機関融資担当職員と資金調達交渉を行うようにまでした「起業家資金マッチングセミナー」も開きました。

創業塾の内容は創業に当たつての心構え、事業計画の立て方、経理税務の実務、資金調達と助成金の活用方法、効果の上がる営業、販売促進などです。創業塾では受講者の皆さんが立てたビジネスプランをめぐってグループディスカッションも行います。

起業家資金マッチングセミナーは事業計画がニーズに合っているか、採算性が確保されているかなどについて専門家がアドバイスを、セミナーの最後にその計画に基づいて金融機関の融資担当者と交渉をしてもらいます。セミナーでは実際、熱い交渉が行われました。経営革新や業種転換を目指したセミナーについては

「第二創業セミナー」として開催しました。これは企業経営者、後継者を対象に自社の将来を考え、実践に結び付けてもらおうという内容です。

小平、調布市商工会も「創業塾」

小平商工会は昨年九月の半ばから十月の初めに「創業塾」を開き、創業・新規開業に対する支援をしました。より実践的、実務的に学んでもらおうと同商工会ではセミナーの中でチャレンジショップを見学するとともに、体験者の体験を直接、聞いてもらうことに力を入れました。

チャレンジショップの見学は埼玉県坂戸市、川越市、そして地元でと三カ所で行いました。また、講義終了後に、セミナー終了後も販路開拓などに受講者同士のネットワークが生かせるようにと交流会も持ちました。

塾が終了してほぼ二カ月後に「創業塾フォロー相談会」も開いています。これは事業資金をどこから手当てするかなどの悩みに答えていこうと企画したものです。

また、調布市商工会においても全国商工会連合会の受託事業として「創業塾」を、十一月の半ばから十



小平商工会に置かれたシアアドバイザーセンターの案内

創業塾や東京商人塾などを活用し、事業計画までは順調に構築した創業予定者の皆さん。そして自社事業を抜本的に変革されたいとお考えの事業主の皆さん。いよいよ夢を実現するスタートラインに立ち、こんな時こそ最後の一押し、公的な支援が欲しいものです。

低利融資などで創業・経営革新予定者を支援 シアアドバイザーセンター



埼玉県坂戸市のチャレンジショップを見学(小平商工会の「創業塾」)



定員を上回る申し込みがあった調布市商工会の「創業塾」

金融機関担当者や、企業経営者、また、九月に創業された経営者からの講習、講演により基本知識と実務をマスターしていたいただきました。受講者については多摩地域だけでなく都内にも開催を知らせたこともあって早くから多くの申し込みがあり、定員を上回るほどになりました。

当連合会では平成十七年度、中小企業新事業活動促進法の支援を行うシアアドバイザーセンターを設置いたしました。これは広く多摩・島しょ地域の創業・経営革新予定者を同法の支援によって国の認定事業とし、認定後は低利融資の枠拡大など、多くのメリットが得られるように助力する機関です。また、企業グループが一つの事業体として連携し、分野のビジネスを行う「新連携」事業なども周知、促進することを目的としています。

本年度は小平商工会に拠点を

青梅信金とも提携 三千万円を限度に運転、 設備資金を融資

き、移動相談窓口の設置など、事業所の皆さんのご相談を受けました。二月十六日には講習会を開催、好評のうちに事業終了しています。

平成十八年度には連合会に拠点を設置し、継続して創業・経営革新等に有用な情報を皆さんに提供して参ります。

当連合会は青梅信用金庫と提携、「あおしんメンバーズローン」の取り扱いを始めました。これは青信が商工会の会員に運転資金や設備資金を貸し出すものです。商工会会員に対するサービスをさらに、向上させていこうとスタートさせました。

三千万円までを貸し出します。融資利率は一・四%以上(青信が定める長期変動基準金利に連動する変動金利)です。融資をする期間は運転資金が五年、設備資金が十年以内です。

青信営業地区内で事業を営んでいる法人、個人事業主で商工会の会員であることなどが申し込み資格になります。担保は原則必要としません。融資を受けたい方は、多摩地域二十一商工会で会員確認書を発行していただくことになります。

ソルプラス(日の出町)、 メルヘン企画(八王子市)が 最優秀賞

第三回多摩ブルー・グリーン賞

当連合会が後援をする多摩信用金庫の「第三回多摩ブルー・グリーン賞」の表彰式が昨年十二月九日、立川市内のホテルで行われました。最優秀賞と特別賞の関東経済産業局長賞に輝いたのは「多摩ブルー賞(技術製品部門)」ではソルプラス(日の出町)の「二色成形体のレーザー発色技術」、「多摩グリーン賞(経営部門)」ではメルヘン企画(八王子市)の「オンリーワンのサンドイッチで営業のいない営業を確立! NO1へ」でした。表彰式ではこのほかに六社を多摩ブルー賞の優秀賞に、三社を同入賞に選り、表彰しました。また、二社を多摩グリーン賞の優秀賞に、五社を同入賞としました。



ブルー・グリーン賞表彰式

百三人が心を新た

青年部連合会

東京都商工会青年部連合会は一月二十八日、調布市内のホテルで新年賀詞交歓会を開き、新年の挨拶を交わしました。来賓に桂教夫東京都商工会連合会会長、荻本貞臣調布市商

工工会長、山口英子東京都商工会女性部連合会副会長、大高衛全国商工会青年部連合会会長らを迎え、百三人が出席、心を新たにしました。

交歓会では波多野章裕会長が「来年の秋に東京で関東大会があるので今年はハードな年になる。皆さんのご協力をお願いしたい」と挨拶。続いて荻本調布市商工会会長が「調布に来ていただいて心から歓迎する」とし、景気や商工会活動などに触れて歓迎挨拶をしました。新春講演会では第八回全国大会主張大会で最優秀賞を受賞した日の出町商工会青年

部の越沼規充さんが「機関車バスその後」をテーマに講演。大高全青連会長は「施策が大きく変化。このため来年度の全国大会までに青年部が進むべき道を明らかにしていく」と挨拶しました。

桂教夫東京都商工会連合会会長は祝辞で商工会の状況を「歴史的な曲がり角にある」、「内輪の時代が終わった」と述べ、その上で「地域に必要な経済団体として地域の人がどう認知してくれるか、そこに向け取り組んでいくことだ」、「行政もやる気のあるところだけを支援する時代。そういう環境の中で青年部も仕事をしていることを自覚していただきたい」と話しました。

賀詞交歓会



来賓挨拶に真剣な眼差し



挨拶をする波多野会長

夫東京都商工会連合会会長、坂爪正二同専務理事、波多野章裕東京都商工会青年部連合会会長ら来賓をはじめ百十人が出席、新年の挨拶を交わしました。

交歓会では冒頭、桂東京都商工会連合会会長が「今年は都女連にとって大変な年になる。七月には関東ブロックの大会があり、秋には全女連の結成四十周年の全国大会がある」とする一方、「ホリエモン」の件や、まちづくり三法の改正を取り上げて世の中のスピードの速

さを指摘、「時代の変化を読まないとい何にもならない」と挨拶をしました。

講演会後、開かれた交歓会で佐野佳世会長は「人生で一番の財産は人との出会い、ご縁ではないか。皆様も地域の方々と知り合ったご縁を大切にして地域コミュニティの核となり、女性らしい心、感性をもつて地域振興のためご活動をいただきたい」と会長挨拶。新年への意欲を語りました。この会長挨拶の後、坂爪正二東京都商工会連合会専務理事が杯をあげて乾杯の音頭を取り、和やかな雰囲気の中で歓談に移りました。

佐野佳世会長「ご縁を大切に」女性部連合会

東京都商工会女性部連合会は一月二十七日、立川市内のホテルで新年賀詞交歓会を開きました。交歓会には桂教

「第6回ビジネスフェアfromTAMA」が開催

企業・大学など161が出展

地域企業に技術・製品・商品についての情報発信の場を提供、これにより新たな企業間のネットワークをつくり、ビジネスを広げてもらおうと(社)TAMA協会、西武ニューリーダーズクラブ21は、当連合会、多摩地域各商工会の後援により昨年十一月二日、東京・西新宿の新宿NSビルで「第6回ビジネスフェアfromTAMA」を開きました。出展したのは企業が百二十九社、官公庁団体が十六団体、大学が十二大学、高校・高専が四校の合計百六十一でした。



開会式で関係者が揃ってテープカット

当日は午前九時から開会式が行われ、桂教夫会長が「今、多摩はプロジェクトが目白押しとなっている。是非、多摩に目を向けていただきたい」と来賓挨拶をする。高橋武秀関東経済産業局長、山崎正芳西武信用金庫理事長らとともにテープカットを行いました。

日野市商工会は一月二十七日、日野市商工会館で設立四十五周年記念事業を実施しました。事業では記念講演会、記念式典、祝賀会が行われ、市内の政界、経済界から馬場弘融日野市長、宮沢清子同議長、市内業界団体のトップら、また、商工会関係から桂教夫東京都商工会連合会会長、荻本貞臣調布市商工会会長ら各地域商工会長ら百二十人が出席、盛大に四十五周年を祝いました。



会場の一杯とな
った記念事業を
(円内は田会長
する)



「多摩地域の将来像と商工会の役割」をテーマに記念講演を行った桂東京都商工会連合会会長は「平成十五年に二十三区の製造品出荷額と三多摩の出荷額が逆転した。これから先の十年を考えたとき、多摩は飛躍的に発展するという気がする」と多摩の将来に明るい展望を示し、商工会の役割については「商工業者だけでなく、最近は農業関係者などからも相談を受けていることを紹介、地域で欠かさない存在になっていると話しました。」

日野市商工会が設立四十五周年記念事業 市内の政、経済界などから百二十人が出席

また、式典では寺田公普会長が「日野市商工会は昭和三十六年一月に都内で第三番目の商工会として誕生。以来、商工業者の経営の安定と地域

経済の振興と発展に全力で努力してきた。今後も活気溢れる、潤いのある街づくりに貢献していきたい」と会長挨拶。商工業の発展にさらに尽力していく決意を述べました。

来賓祝辞で馬場弘融日野市長は「商工会は市内の経済を担う中心的な存在であるばかりでなく、市民に大

変、信頼される団体になっている」と、また、宮沢清子日野市議会議長は「商工会が一つひとつ完成に向かって進められてきたことに敬意を表します」などと述べました。

三部の祝賀会ではアトラクションとして小川はる子歌謡ショーや、ゲームが行われ、同商工会副会長の井上敏夫さんが作詞・作曲した「雪水仙」などが披露され、事業に色を添えました。

会員四十八店が宅配サービス 理容店、美容店も参加

東久留米市商工会

東久留米市商工会の会員四十八店が顧客から注文を受けた商品を無料で宅配するサービスを始めました。

顧客は手に入れた商品が分かっていれば電話やFAXをするだけで買物が済みます。商工会が登録店の募集、チラシの作成、店の前に立て

る幟を手配したりするなど事業を推進しました。

狙いは消費者の利便性向上と地元商店の振興です。地域には高齢で外に出られない人、体が不自由な人、子供が小さくて買い物に行けない人がいます。この人達の役に立とうと



参加店の店先に立てられた幟

いうわけです。特徴は理容店、美容店、クリーニング店も登録されていることです。これらのお店では注文

があればお客さんのところに向向き、理容や美容のサービスをします。登録店には米屋さん、酒屋さんから業態をコンビニに変えたところがあります。こうしたお店では米、酒とともにコンビニ商品も配達します。コンビニが宅配をするというのはきつと珍しいのではないのでしょうか。

この宅配に障害者団体や福祉団体が関心を寄せています。団体の会合で宅配について説明をしてほしいと要請を受けているものです。会員は商工会に申し込みをして宅配の店となります。チラシに登録店として掲載。店の前に「よここんで配達します」の幟を立て、宅配店であることPRします。登録料は二千円です。

来年度は登録店を倍に増やして消費者のより身近にあるようにし、さらに利用しやすくしていく計画です。

人事交流

(地名は
商工会名)

(12月31日付) 【退職】▽日野市・記帳専任職員 清水健一郎▽東大和市・記帳専任職員 渡辺早苗▽東京都商工会連合会・補助員 福士祐子(2月1日付)▽三宅村・補助員(新規採用) 平野剛



DVD「仕事ってなに？
働くってなに？」

三鷹商工会の異業種交流プラザ（岡本己知男代表幹事＝株宝泉製作所）が制作したDVD「仕事ってなに？働くってなに？」が大学からも「キャリア教育の教材に使ってみた」と申し出を受けるなど企画の狙いが通じた。異業種会員、商工会が手応えを感じています。

DVDを観た子供達も大いに刺激を受けたようです。DVDには精密部品加工の事業所が行った次世代ジェットエンジンジンの燃焼試験やJRの試験車両の車輪をつくっている事業所の加工作業が映っています。子供達はこの迫力に驚き「この近くにこんなところがあるのだ」、「設計をやったものをつくってみたい」といった声を上げています。花屋さんの姿にも「なってみよう」という可愛い声が聞かれます。

また、大人からも「商工会の会員の皆さんがどのような思いで仕事を

三鷹商工会のDVD

「仕事ってなに？働くってなに？」に 手ごたえ

大学からも「キャリア教育の教材に」と申し出

しているのか、「やりがい」、「生きがい」がよく伝わってくる」などの評価をもらっているそうです。

同DVDは異業種交流プラザが創立二十周年を迎えたことから記念の事業をやるうと取り組んだものです。

何故、「仕事のやりがい、喜びを

伝えるDVDをつくるう」ということになったかです。これは副題に「まちの身近な商工業者が子ども達に伝える仕事への思い」とあるように「子供達へ大人からのメッセージを伝えたい」、「商工会だから勤労観、職業観を伝えるのが良い」と考えた結果です。

ニートやフリーターなど若者が定職に就かないことが大きな社会問題となつています。身近にいる者が誇りを持ち、やりがいを感じ、目標を持って仕事に取り組んでいる姿を紹介することが子供達に仕事をするこの大切さを教え、真剣に仕事を考えてもらうきっかけになるのではというわけです。

つくったのは一千五百枚。寄贈を

第24回

北方領土の返還を求める 都民大会

坂爪専務理事が開会の辞

したのは市内の小中学校や、東京都の市町村の教育委員会。市内の中学校では二年生で実施する職場体験の前に生徒が見るそうで、教材としての役割を十二分に発揮しています。

第24回北方領土の返還を求める都民大会が二月六日、東京・池袋の東京芸術劇場で開かれ「北方領土の返還運動を粘り強く続けていく」とする宣言を採択、函舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四島の一括返還をロシアに強く求めました。

これは「北方領土の返還を求める都民会議」が、さらに、運動を盛り上げていくために「北方領土の日（二月七日）」の前に開催したもので、会議には会員の自治体、経済



開会の辞を述べる坂爪専務理事

団体、労働団体などから約三百人が結集、返還を実現するまで運動を続けていくことを誓いました。

大会では終戦から六十年が経過、四島がロシアに占拠されたままであること、さらに関係者が高齢化していることから北方領土が歴史の彼方に追いやられてしまうのでは…という強い危機意識が持たれ、事実を若い人に語り繋いでいかなければならないとする発言が相次ぎました。

大会は当連合会の坂爪正二専務理事による開会の辞で始まり、坂爪専務理事は「終戦から六十年、日露通好条約締結から百五十年経過した今日、固有の領土である北方領土は不当に占領されたままだ」と訴えました。続いて川島霞子都民会議会長が主催者挨拶。この後、東京都、東京都議会、内閣府、外務省、北方領土問題対策協会の各代表が次々と登壇、来賓挨拶をしました。

新「会社法」と中小企業

第2回
東京都商工会連合会嘱託専門指導員
下地 龍一郎

発展に見合った組織づくり
(機関設計) を！

今回は有限会社法が新たな「会社法」に統合、最低資本金制度が廃止、会社設立時の変更点などを説明しました。有限会社については、新規設立はできなくなりますが、完全な廃止でなく、経過措置で存続可能であることを説明しました。2回目の今回は、新「会社法」における会社の基本的な組織づくり、つまり、株主総会、取締役、監査役などの機関設計が柔軟になること、新たに経営のチェック役として「会計参与」制度が導入され、機関の設計に加わることなどを説明します。

取締役1人の「ひとり社長」が可能になる

従来、株式会社の場合、規模の大小にかかわらず、一律に「取締役は3人以上」「取締役会」「監査役1人以上」の機関の設置義務があり、実態は名目的に役員を置いているケースが多く、あまり機能していないことが指摘されていました。

この機関設計に関して、新「会社法」では、株式会社の株式を勝手に

売買できない閉鎖型の「株式譲渡制限会社」（非公開会社）と、株式を自由に売買できる公開型の「株式譲渡を制限しない会社」（公開会社）に分け、大会社を想定した公開会社では取締役会、監査役会、会計監査人の設置義務など厳しいチェック体制の機関設計が要求されます。

一方、株式譲渡制限のある閉鎖型の中小の株式会社では、現在の有限会社型の利点を取り込み、①取締役1人でもよい、②取締役会は置かなくてもよい、③監査役は置かなくてもよい、④取締役任期は10年まで延長可能など、簡素な組織づくり、自由度の高い組織づくりができるよう配慮されています。つまり、新「会社法」の譲渡制限会社（非公開会社）では、最も簡素な組織「ひとり社長」が可能になります。株主が親族で固められ、株主対策が必要ない企業においては、迅速な意思決定などでメリットがあります。当然、必要ならば取締役会、監査役、会計参与を置くことができます（図表参照）。

ただし、最もシンプルな形の（株主総会＋取締役1人以上）を採用し

た場合、従来のような取締役会や監査役がないことから、株主や株主総会の役割が格段と大きくなります。

「会計参与」導入で期待される
会計の信頼性向上

「会計参与」の制度は、計算書類の信頼性向上のために導入されます。①会計参与の役割は、取締役と共同で会社の計算書類を作成します。株主総会での報告・説明の義務があると同時に、会社に対する責任については、外部取締役と同様に代表訴訟の対象となるなどの責任を負います。②すべての株式会社が任意に設置ができますが、株主総会での選任と定款記載が必要です。③「会計参与」の資格は、会計の専門家、公認会計士や税理士に限られています。これらの資格と役割から、顧問税理士が「会計参与」になるケースも考えられます。「会計参与」制度の導入は、今後、すべての株式会社で計算書類の公告が義務付けられる（特例有限会社を除く）のに伴い、計算書類の信頼性、透明性を向上させるねらいがあるといえます。

以上、新「会社法」の施行を契機

に、中小の会社は、役職のスリム化や役員報酬などの費用節減を図ったり、会計参与を導入して計算書類の整備をし、信頼性を高めることができます。会社の機関設計では、最も簡素な最小機関（株主総会＋取締役1人）から複雑な大会社の機関まで、任意の会計参与を含めると機関設計案は17通りになります。どのような組織にするか悩むことになりますが、発展段階に応じた組織づくりを行うことが望まれます。定款自治を重視する新「会社法」は、定款記載を条件に色々な選択を認めることになりました。

なお、特例有限会社の組織（機関）については、取締役会・会計参与の設置はできません。また、監査役の設置は任意であり、取締役・監査役とも任期はなく、計算書類の公告義務はありません。

3回目の最終回は、新「会社法」の役立て方を紹介する予定です。

会社形態別機関設計		(○は可 ×は不可)	
機関設計	会社形態	譲渡制限会社 かつ中小会社	公開会社 かつ大会社
取締役		○	×
取締役＋監査役		○	×
* 取締役＋監査役＋会計監査人		○	×
取締役＋会計参与		○	×
取締役会＋監査役		○	×
取締役会＋監査役会		○	×
取締役会＋監査役＋会計監査人		○	×
取締役会＋監査役会＋会計監査人		○	○
取締役会＋3委員会＋会計監査人		○	○

* このパターン以外について会計参与は任意設置が可。